

神津島

Kozushima

当たり前前の奇跡に気づく、 豊かな水と生きる島

東京都にある、水の島、神津島。

そこにあるのは、自然が育んだ豊かな水と、水にまつわる人々の物語。

黒潮に揉まれて育った、天然の真っ赤な金目鯛。水や漁師にまつわる神話やお祭り。

ウツボや天草を干す漁村の風景。そして、島中から溢れる湧き水。

そのどれもが身体、そして心の隅々まで行き渡り、潤します。豊かな水と生きる暮らしは、

私たちが当たり前のものであるものへの感謝を、思い出させてくれる。

「神が集まる島」が転化したという説もある「神津」。

調布空港から45分、高速ジェット船で3時間で、心も身体も潤す水を味わいに。

島の宝物

(コンセプトを支える事実・特徴)

ヒト

自然体で気を遣いすぎない島民

漁師や市場関係者など、
自然（海や魚）と生きる人たち

モノ

島の各所から溢れる湧水

神津島の水でできたビールや焼酎

真っ赤な地キンメなどの海産物

コト

神津島の水を満喫する体験
(食・登山・アクティビティなど)

漁業を中心とした信仰、お祭り

バ

「天上山」「多幸湾」「恩馳島」など、
神聖な地名

黒潮が育む豊かな漁場

海が形成した自然景観